

### ■欧州：EU15 各国の電気料金が上昇

2010 年 10 月 22 日に発表された家庭用エネルギー価格指数（HEPI）によると、EU15 各国（2004 年以前の加盟国）の 9 月の電力価格指数は 8 月の 102.8 より 1 ポイント増加し、103.8 となった。増加は 4 カ月連続。この指数は 2009 年 1 月を 100 としており、景気回復に伴い指数が上昇しており、103.8 は 2009 年の指数算出開始以来の最高値である。EU15 各国で最も電気料金が高いのはコペンハーゲンで 28.93 ユーロセント/kWh。その他、ベルリン、22.78 ユーロセント/kWh、マドリッド、16.9 ユーロセント/kWh などとなっている。HEPI はオーストリアの規制当局である E-Control がフィンランドのコンサルタント会社の協力を得て毎月作成している指数である。